

# 【果樹版】グリーンな栽培体系推進パンフレット

## 背景・課題

西松浦地区は県内で有数の施設ナシ及び施設ブドウの産地ですが、施設ナシにおいては収穫期直前のハダニ類防除の化学農薬散布の削減と、除草にかかる作業時間の削減が課題となっています。また、施設ブドウにおいても、除草に係る作業時間の削減が課題となっています。

そこで当地域において取組の無いハダニ類天敵資材の導入及び自律走行無人草刈機の実証を行い、環境負荷軽減および省力効果の検証を行いました。

### 天敵資材および自律走行無人草刈機の導入イメージ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
導入時期			交配	粗摘果・仕上げ摘果			収穫	施設ナシ 				
				果穂整形・摘粒		袋掛け	収穫	施設ブドウ 				
	← ハダニ天敵資材 →											
	← 自律走行無人草刈機 →											

## ハダニ天敵資材（ミヤコバンカー）

### 実証内容

- 圃場：ハウス梨園、トンネル梨園
- 設置期間：2022年6月～9月
- 設置数： 5個/樹 × 63樹（成木）/10a = 約315個 / 10a

※ 設置前～設置中は  
天敵への影響が小さい  
薬剤を使用します

ミヤコバンカー  
(石原バイオサイエンス(株))

- 有効成分  
・ミヤコカブリダニ  
(100頭/パック)
- その他成分  
・バンカーシート  
・黒フェルト（産卵基質）  
・保水資材



※石原バイオサイエンス(株)HP参照。



写真、ハダニ天敵資材設置の様子（右：幼木、左：成木）

### 実証結果

表1. 天敵資材設置によるハダニ生息数への影響

作型	ハダニ生息数 (頭/100葉)		
	6月17日	7月28日	8月31日
トンネル	0.0	1.0	0.0
ハウス	0.0	0.6	0.6

表2. 天敵資材導入園でのハダニ薬剤防除回数

月	栽培指針	天敵導入園
2月	コロマイト水和剤2000倍	
3月	スターマイトフロアブル2000倍	コロマイト水和剤2000倍
4月		バロックフロアブル2000倍
5月	カネマイトフロアブル1000倍	
6月		ダニコングフロアブル2000倍
7月	ダニゲッターフロアブル2000倍	
8月		カネマイトフロアブル1500倍
9月		
10月		
合計回数	4回	4回

今年はハダニ発生が多かったが、  
薬剤防除の回数を抑えられた。



導入農家

◆ 天敵資材導入でハダニ抑制の可能性！



# 自律走行無人草刈機（ロボモア「KRONOS」）

## 実証内容

- 各園で約1か月の期間、自律走行無人草刈機を導入し、実用性及び省力性を検証した（2022年）。
- 実証園一覧

品目	作型	面積 (a)	実施時期
ナシ	ハウス	28	5月20日 ~ 6月20日
	トンネル	28	6月20日 ~ 7月19日
ブドウ	ハウス	20	7月19日 ~ 8月23日
	トンネル	35	8月23日 ~ 9月22日



## 実証結果

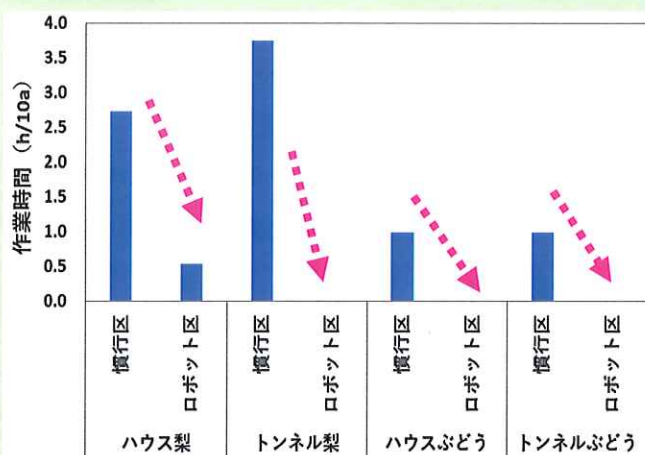


図1. ロボモア導入による除草作業の省力効果



図2. ロボモアによる除草効果

## ●トンネル梨園における実証の様子



導入準備は必要だが、  
除草時間は  
大幅に削減された！



導入農家

◆除草作業時間の短縮！！ ◆しっかり除草・草丈をキープ！！

問合せ先

伊万里西松浦地区グリーンな栽培体系推進協議会

・伊万里農林事務所西松浦農業振興センター TEL: 0955-23-5129

・JA伊万里営農畜産部園芸特産課 TEL: 0955-23-5560

※本取組はみどりの食料システム戦略推進交付金（グリーンな栽培体系への転換サポート）を基に実施しました。